

西三河支部

西三河支部総会開催

西三河支部（石山勝範支部長）令和4年度支部総会が開催されました。

- 日 時：令和4年6月2日（木）
午後2時30分
- 場 所：マリエール岡崎（岡崎市戸崎町）
- 出席数：30社 委任状36社
合計66社 / 正会員数111社

開会前、長年にわたり愛産協副会長、西三河支部役員として協会・西三河支部の事業活動に多大なご尽力を賜りました中部保全（株）の近藤千雅様が、本年2月14日にご逝去されました。哀悼の意を表し出席者全員で黙祷を捧げました。

西三河支部総会は天野晃明委員が司会・進行、開会の辞の宣言を行い始まりました。

石山支部長は挨拶で「本日はお忙しい中、西三河支部総会にお越しいただきありがとうございます。また、ご来賓として岡崎市環境部廃棄物対策課課長 木村敏弘様、同課許可監視係主事 川村知輝様、豊田市環境部廃棄物対策課課長 近藤理史様、事務局からは事務局長 小坂元信様にお越しいただきありがとうございます。総会後の基調講演会は岡崎市の木村課長様に講師として講演をお願いしています。



司会・進行の
天野委員



挨拶する
石山支部長

さて、3年間続きました新型コロナウイルスの影響は、協会・支部事業において延期・中止を余儀なくされましたが、現在収束に向かい社会が少しずつ動き出したのではないかと思います。また、昨今大国による不穏な動きによる世界経済への影響は、私たちの業界にも波紋を広げています。しかし、このような状況下であっても、SDGsやカーボンニュー



トラル等の環境に対する持続可能な社会を目指し、私たち協会員が一丸となり地域社会への貢献を進めていきたいと考えております。」と述べました。

議案審議は慣例により議長は石山支部長が選任され、各議案が審議され全て承認されました。

閉会の辞は天野委員が宣言し総会は閉会しました。

- 第一号議案 令和3年度事業報告承認
- 第二号議案 令和3年度収支決算報告承認
- 第三号議案 令和4年度事業計画承認
- 第四号議案 令和4年度収支予算承認
- 第五号議案 役員改選承認

令和4年度事業計画

- 6月2日 定時総会
- 6月 不法投棄防止パトロール
- 〃 親睦会・ゴルフコンペ
- 10月 研修会（施設見学会）
- 11月 親睦会（ゴルフコンペ）

基調講演会は来賓としてお越しになった岡崎市環境部の木村課長が講師となり、「環境行政から見た廃棄物処理業界の今後」と題して講演されました。

はじめに廃棄物処理業界の長所（地域密着、個別事情の把握、小回りが利く）と短所（中小企業が多く一大プロジェクトで後塵を拝してしまうことがある、流通経路や企業間の付き合いが重視されがち

で、外部から見ると閉塞感がある、法務等により契約形態や事務が複雑）について、実務担当者ならではのお話があり、これまでの企業の考え方については、環境＝収益 という図式が今後は世界標準の付加価値が求められ、環境配慮＝増益 と転換し、SDGsやカーボンニュートラルが新たな付加価値の創出へととなっていくとのこと。事業所の「省エネ」については、SDGsのゴール（例：3（健康と福祉）を目標として、徒歩・自転車通勤）に向けて、企業としてどのような提案をしていくのかを解説しました。また、どういった見地で省エネすべき箇所を見出すかは、“必要以上に照明が明るい”、“通路にも空調が入っている”、“休憩時でもコンプレッサ稼働”等、どこの会社でも有り得そうな事例を挙げ、誰もが気づける省エネ意識について話されました。後半は廃棄物行政の将来性で、人口減少、歳入減少、超高齢化社会の到来による自助の限界により、行政自身の体力減少から今までできていたことができなくなるとの予測が立てられ、その結果、具体的にはごみ処理委託が拡大する？という仮説（廃掃法第15条の2の5特例により一廃と産廃を併せて処理可能な施設の待望、場合によっては広域化の促進が図られるかも）から、公共機関も顧客と成り得るポテンシャルを秘めているとのことから、どのように廃棄



基調講演会の講師を務める木村課長

物行政に向き合うか、既存施設活用でコスト削減の提案、広域処理提案、受け身から行政へ積極的に廃棄物処理の提案を行う存在へ、行政からパートナーと認定されやすい肩書き取得、などを提案されました。まとめとして、「SDGsやカーボンニュートラルを実践しビジネスチャンスの拡大を図り、認証制度を積極的に活用してアイデンティティを明確にし、廃棄物処理業の担い手から『環境の伝道師』、『環境面でのアドバイザー』としての活躍をお願いします。」とのことでした。講演後の質疑応答では会員の方からの質問があり、木村課長は「お困り事がありましたらいつでも相談にきてください。一緒に考えていきましょう。」と力強く話され基調講演会は終了しました。

訃報

(一社)愛知県産業資源循環協会 西三河支部
故 梅谷岳志 儀 (満 49 歳)
令和4年6月11日にご逝去されました
ここに生前のご厚誼に心より感謝し謹んで
お知らせ申し上げます

■令和4年度・5年度 支部役員

支部長	石山 勝範	(株) エヌジェイエス
副支部長	渥美 和男	(有) 渥美商会
副支部長	金井 邦剛	(株) 企業処理サービス
会計兼事務局	石川 太一	(有) アイミ
委員	梅谷 岳志	(有) 花丘商事
委員	中嶋 政秋	長坂建設興業 (株)
委員	天野 晃明	岡崎技研 (株)
委員	神谷 則夫	サンエイ (株)
委員	角谷 圭祐	石橋建設興業 (株)
委員	近藤 大樹	中部保全 (株)
委員	近藤 正臣	近藤商事土木 (株)
委員	大谷 次男	(有) O.W.M
委員	生駒 尚久	(有) 生駒組
監事	丹羽 庸介	(株) 鈴鍵



新役員の皆様